

3 木材価格の動向

(1) 素材価格（丸太価格）（表18、図13）

素材価格は、住宅需要が前年に続き回復したものの、国産材は在庫量が増加傾向で推移したことなどから、平成24年平均ではおおむね前年に比べて低下した。外材についても同様に低下傾向となった。

また、品目別の価格の動向は次のとおりである。

ア 「まつ中丸太」（径24.0～28.0cm、長3.65～4.0m）は、年の前半が低下傾向で推移し、後半は上昇傾向で推移したものの、年平均（1㎡当たり。以下同じ。）では1万3,100円で前年に比べて1,700円低下した。

イ 「すぎ中丸太」（径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）は、年の前半が低下傾向で推移し、後半で上昇傾向で推移したものの、年平均では1万1,400円で前年に比べて900円低下した。

ウ 「ひのき中丸太」（径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）は、年の前半が低下傾向で推移し、後半で上昇傾向で推移したものの、年平均では1万8,500円で前年に比べて3,200円低下した。

エ 「米つが丸太」（径30.0cm上、長6.0m上、No. 3）は、年の前半が低下傾向で推移し、後半で上昇傾向で推移したものの、年平均では2万4,000円で前年に比べて400円低下した。

オ 「北洋えぞまつ丸太」（径20.0～28.0cm、長3.8m上）は、年間をとおして下降傾向で推移し、年平均では2万3,800円で前年に比べて900円低下した。

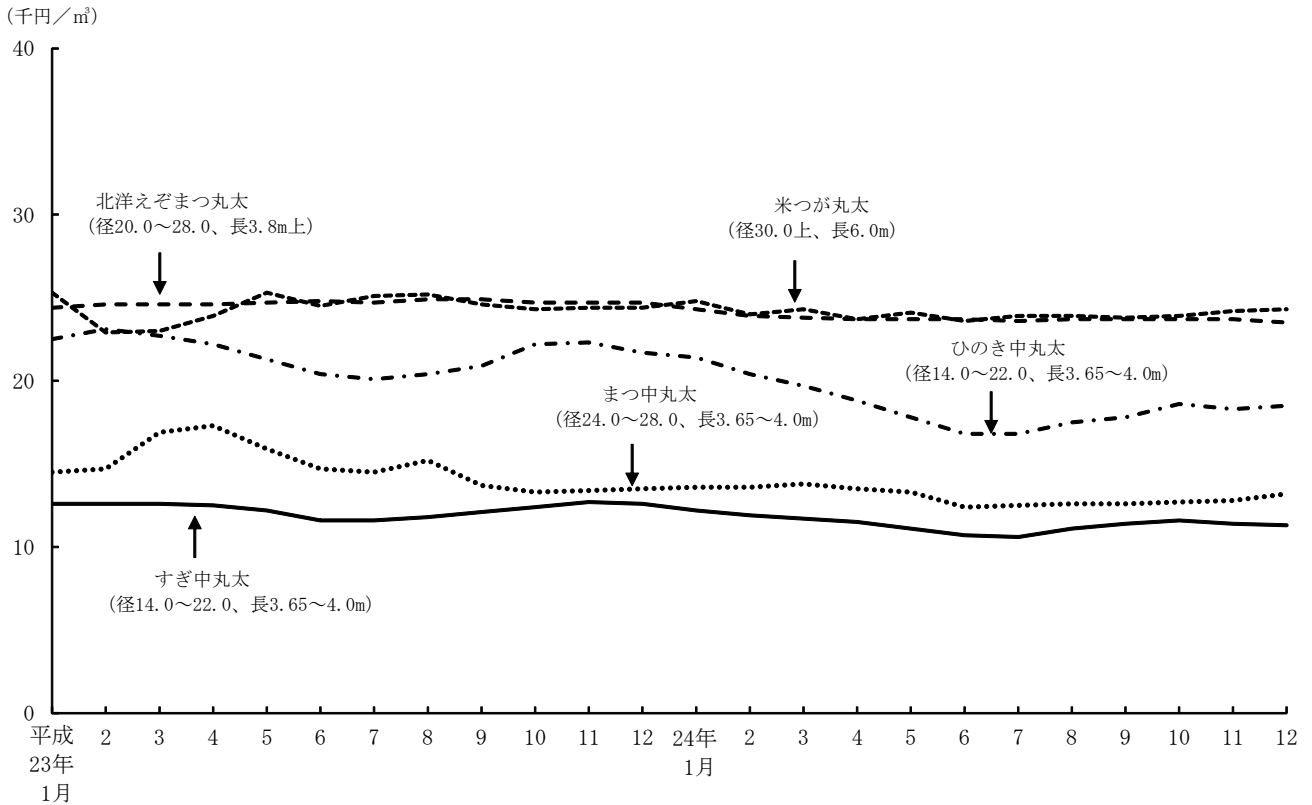
表18 素材価格

単位：円/㎡

年次	まつ	すぎ	ひのき	米つが	北洋えぞまつ
	中丸太	中丸太	中丸太	丸太	丸太
	径 24.0～28.0 cm 長 3.65～4.0 m	径 14.0～22.0 cm 長 3.65～4.0 m	径 14.0～22.0 cm 長 3.65～4.0 m	径 30.0 cm上 長 6.0 m上	径 20.0～28.0 cm 長 3.8 m上
	込 み	込 み	込 み	No.3	込 み
平均価格					
平成20年	14,300	12,200	23,600	27,300	23,000
21	13,200	10,900	21,300	23,500	24,400
22	12,900	11,800	21,600	24,200	24,000
23	14,800	12,300	21,700	24,400	24,700
24	13,100	11,400	18,500	24,000	23,800
対前年差					
平成21年	△ 1,100	△ 1,300	△ 2,300	△ 3,800	1 400
22	△ 300	900	300	700	△ 400
23	1,900	500	100	200	700
24	△ 1,700	△ 900	△ 3,200	△ 400	△ 900

注：平成23年の価格（米つが丸太及び北洋えぞまつ丸太を除く。）は、1月～2月及び9月～12月の価格は岩手県、宮城県及び福島県分を含む価格を用いて、3月～8月の価格は岩手県、宮城県及び福島県分を含まない価格を用いて算出している。

図13 素材価格の推移



(2) 木材製品卸売価格 (表19、図14)

木材製品卸売価格は、新設住宅着工戸数が年間をとおして増加したものの、国産材製品は平成24年平均ではおおむね下降傾向となった。外材製品についても同様に下降傾向となった。

また、品目別の価格の動向は次のとおりである。

ア 製材品

- (ア) 「まつ平角」 (厚10.5~12.0cm、幅24.0cm、長3.65~4.0m) は、年間をとおして安定して推移し、年平均では6万100円で前年に比べて100円低下した。
- (イ) 「すぎ正角」 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m) は、年の前半が下降傾向で推移し、年平均では4万2,700円で前年に比べて900円低下した。
- (ウ) 「ひのき正角」 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m) は、年の前半が下降傾向で推移し、年平均では6万4,600円で前年に比べて2,000円低下した。
- (エ) 「米つが正角 (防腐処理材)」 (厚12.0cm、幅12.0cm、長4.0m) は、年の前半が下降傾向で推移し、後半は比較的上昇傾向で推移したものの、年平均では6万6,300円で前年と同じだった。
- (オ) 「北洋えぞまつ板」 (厚1.2~1.5cm、幅15.0cm、長3.65~4.0m) は、年間をとおして安定して推移したことから、年平均では6万5,000円で前年に比べて200円上昇した。

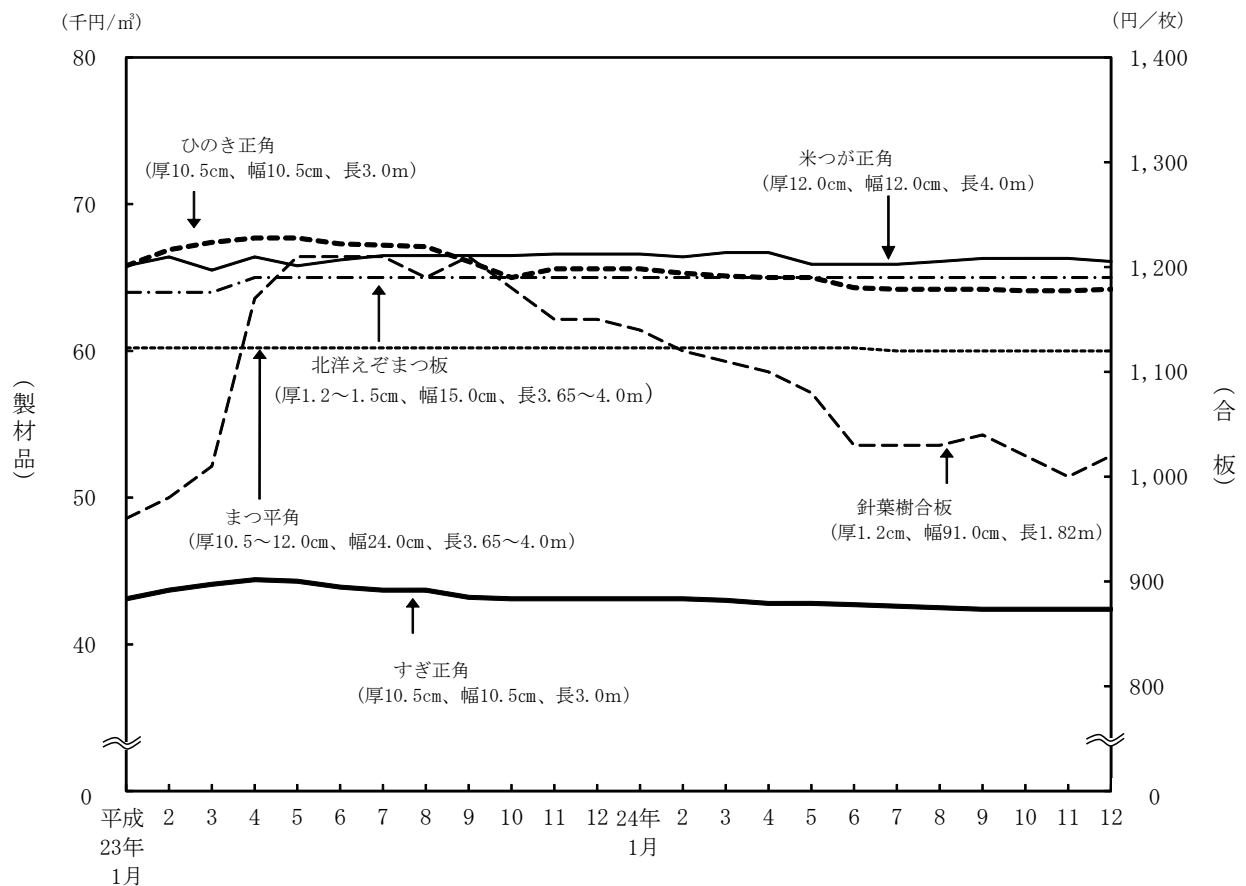
イ 合板

「針葉樹合板」 (厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m) は、年間をとおして下降傾向で推移したことから、年平均では1,060円で前年に比べて80円低下した。

表19 木材製品卸売価格

年次	まつ平角	すぎ正角	ひのき正角	米つが正角 (防腐処理材)	北洋えぞまつ板	針葉樹合板
	厚 10.5~12.0 cm 幅 24.0 cm 長 3.65~4.0 m	厚 10.5 cm 幅 10.5 cm 長 3.0 m	厚 10.5 cm 幅 10.5 cm 長 3.0 m	厚 12.0 cm 幅 12.0 cm 長 4.0 m	厚 1.2~1.5 cm 幅 15.0 cm 長 3.65~4.0m	厚 1.2 cm 幅 91.0 cm 長 1.82 m
	2 級	2 級	2 級	2 級	1 級	1 類
平均価格	円/m ³	円/m ³	円/m ³	円/m ³	円/m ³	円/枚
平成20年	60,200	42,400	67,900	67,900	59,700	990
21	60,200	41,700	66,300	66,800	64,200	860
22	60,200	41,600	64,900	66,100	64,000	910
23	60,200	43,600	66,600	66,300	64,800	1,140
24	60,100	42,700	64,600	66,300	65,000	1,060
対前年差						
平成21年	0	△ 700	△ 1,600	△ 1,100	4,500	△ 130
22	0	△ 100	△ 1,400	△ 700	△ 200	50
23	0	2,000	1,700	200	800	230
24	△ 100	△ 900	△ 2,000	0	200	△ 80

図14 木材製品卸売価格の推移



(3) 木材チップ価格

木材チップの年平均価格は、針葉樹では年間をとおして安定して推移したことから、1万2,600円で前年に比べて200円上昇し、広葉樹では年間をとおして低下傾向で推移し、1万7,000円で前年に比べて300円低下した。（表20、図15）

表20 木材チップ価格（パルプ向け）

単位：円／t

年次	針葉樹	広葉樹
平均価格		
平成20年	12,800	17,000
21	13,500	18,300
22	12,700	17,600
23	12,400	17,300
24	12,600	17,000
対前年差		
平成21年	700	1,300
22	△ 800	△ 700
23	△ 300	△ 300
24	200	△ 300

注：平成23年の価格（米つが丸太及び北洋えぞまつ丸太を除く。）は、1月～2月及び9月～12月の価格は岩手県、宮城県及び福島県分を含む価格を用いて、3月～8月の価格は岩手県、宮城県及び福島県分を含まない価格を用いて算出している。

図15 木材チップ価格の推移

